

地域とともにある

勢いのある学校

No. 1 (R3. 4. 8発行) 文責 校長 福田雅也

高き志【こころざし】

枠を超えた挑戦

「枠を超えた挑戦」…この言葉は、本年度、本校が教育活動を進めていく上でのキーワードです。私が着任してから二年間進めてきた取組と今の学校の状況から、本年度常に意識しながら取り組みたいことを短い言葉にまとめ、決定しました。このキーワードとその具体的な内容を、年度最初の職員会議で職員に示しました。具体的な内容につきましては、今後この紙面を使ってお伝えしていく予定です。大きな目玉だけ簡単に伝えさせていただきますと、「『副担任制』を導入する」ことが挙げられます。人数的な制限がありますので、すべての学級とは行きませんが、低・中学年に、専科や特別支援学級担任を副担任として配置し、複数でその学級の教育活動に責任を持つというシステムです。これまでの小学校での学級担任制の枠を超えた取組への挑戦となります。年度末に「やってよかった」と思え、「成果があった」と言っていたできるように頑張っていきたいと思っております。

今年度の高木小学校は、右のようなスタッフでスタートします。3名の職員が新たに着任しました。今日が始業式、明日は入学式ですが、本年度は、17名の新入児を迎え、全校児童数21名と職員15名でスタートを切ることにいたしました。全職員協力して努力していきますので、どうぞよろしいいたします。

さて、毎年お伝えしておりますが、新たに本校の保護者となられた方もいらっしゃると思いますので、「学校便り」を発行するにあたり、お伝えしておきたいことがあります。それは、「学校便り」の内容についてです。多くの「学校便り」は、その名が示すように、学校で行われた「行事」や「授業の様子」、「PTA活動」等が写真とともに掲載されるもののおよびです。そのような「学校便り」も、とても大切にしたいと思っております。しかし、そのような内容は、私が着任してから充実に図っております学校ホームページで紹介していければと考えています。【右のQRコードでアクセスできます】

そこで、私は、「学校便り」の中で、私の「思い」「願い」「感じたこと」「考えていること」等を保護者の方々や地域の方々にお伝えして、できれば、それらを共有して、高木小学校の子どもたちの健やかな育ちの一助にしていきたいと考えております。

私の「学校便り」は、写真や子どもたちの様子が載ったものにはなりませんが、よろしければ、お読みいただき、内容についてご意見をいただいたり、お話をしたりすることで、私たちの意識が高まり、子どもたちに返すことができると考えております。

発行にあたり、ご理解いただきますようお願いいたします。

今年度のスタッフです よろしくお祈りします

| | |
|---------------|--------------|
| 校長 | 福田雅也 |
| 教頭 | 佐藤久美 |
| 1年 | 朝倉菜穂子 |
| 2年 | 湯本順章 |
| 3年 | 赤星舞 (初任者) |
| 4年 | 永嶺良汰 |
| 5年 | 岩木洋一 |
| 6年 | 甲斐秀子 |
| なかよし1 | 志水由希子 |
| (御船町立小坂小学校より) | |
| なかよし2 | 岩田智巳 |
| 理科専科 | 山田高正 |
| 養護教諭 | 岩崎愛 |
| 事務職員 | 青木雅美 |
| 用務員 | 米村奈美 |
| 特別支援教育支援員 | 川上千恵 |
| (御船町立御船小学校より) | |



本校HPのQRコード